

令和7年度（2025年度）北海道・札幌市公立学校教員採用候補者選考検査

資格等による加点及び免除措置申請書

エントリー 受付番号													
フリガナ									生年月日	昭和・平成	年	月	日生
氏名													

加点及び免除措置を申請する項目の申請欄に○をつけ、実施要領に掲げる必要書類を添えて提出してください。

加点の上限は合計で10点です。 ※「スポーツ・芸術特別加点」は、別の申請書を使用してください。

項目	受検区分・教科	資格等の内容	加点	免除となる検査	申請
英語	小学校・幼稚園 特別支援学校(小学部)	・実用英語技能検定準1級以上の合格者 ・TOEFL iBT 72点以上取得者 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1560点以上取得者	10	—	
	中学校・高等学校 の英語	・実用英語技能検定1級の合格者 ・TOEFL iBT 95点以上取得者 ・TOEIC L&R/TOEIC S&W 1845点以上取得者		第2次検査の 実技検査	
	特別支援学校(中学部・ 高等部)の英語			—	
・海外 留学等	小学校・幼稚園 特別支援学校(小学部)	在外教育施設等や海外の民間企業等で2年以上の英語を使用した勤務経験のある者	10	—	
	中学校・高等学校及び 特別支援学校(中学部・ 高等部)の英語	海外の大学で2年以上の英語を使用した留学経験のある者			
海外 青年	全受検区分	独立行政法人国際協力機構(JICA)が実施する青年海外協力 隊の隊員として、2年以上の派遣実績を有する者	10	—	
英語 以外の 外国語	全受検区分	中学校、高等学校教諭の普通免許状（英語以外の外国語）	5	—	
		日本語教育機関の告示基準（平成28年7月22日出入国在留管 理庁策定）第1条第13項の規定に該当する者			
		大学又は大学院において日本語教育に関する教育課程を履修 して所定の単位を修得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該 大学院の課程を修了した者			
		大学又は大学院において日本語教育に関する科目の単位を 26単位以上習得し、かつ、当該大学を卒業し又は当該大学院 の課程を修了した者			
		公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語教育能 力検定試験に合格した者			
		学士の学位を有し、かつ、日本語教育に関する研修であって 適当と認められるものを420単位時間以上受講し、これを修 了した者			
複数 免許 等所有	小学校・幼稚園 特別支援学校(小学部)	中学校教諭の普通免許状（国語・社会・数学・理科・音楽・美術・ 保健体育・技術・家庭・英語） 高等学校教諭の普通免許状（数学・理科・保健体育・英語）	10	—	
	中学校・高等学校 特別支援学校(中学部・ 高等部)	小学校教諭の普通免許状			
	中学校・高等学校	中学校教諭の普通免許状（美術・技術・家庭）※受検教科以外の み			
	中学校・高等学校	中学校教諭の普通免許状（国語・社会・数学・理科・音楽・保健 体育・英語）※受検教科以外の み 高等学校教諭の普通免許状（商業）	5	—	
	養護教諭・栄養教諭を 除く全受検区分	学校図書館司書教諭の資格を有する者 ※取得見込者は不可			
活用 ICT	全受検区分	情報処理技術者試験（独立行政法人情報処理推進機構主催）基本 情報技術者試験合格者（第2種情報処理技術者試験合格者）又は 同機構が認定するこの資格と同等以上の資格取得者	10	—	
国際 バカロ レ	中学校・高等学校	・文部科学省IB教育推進コンソーシアム事務局が実施する国際 バカロレアのミドル・イヤーズ・プログラム（MYP）またはディ プロマ・プログラム（DP）に係る教科別ワークショップ（WS）の カテゴリー1を修了した者で、資格が有効の者 ・国際バカロレアのワークショップリーダーの資格を有する者	10	—	